

第2回
松江市街地治水対策検討委員会資料

平成22年7月30日
島根県

本日の進行

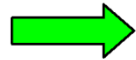
1. 開会
2. 挨拶
3. 新委員紹介
4. 議事
 - ① 要綱の改定
 - ② 概要説明
 - 現状と課題の確認
 - 治水検討について
 - ・総合的な治水対策 ・今後の進め方 ・朝酌川合流計画
 - 現地視察について
5. 次回委員会について
6. 閉会

現地視察

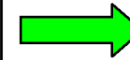
現状と課題の確認

□土地利用の変遷

・高度経済成長
・宅地開発
・都市化の進行



・川幅の減少、排水路の消滅
・浸水リスクの増大
・保水、貯水機能の喪失
・遊水機能の喪失



河道への負担が増大

□自然環境

宍道湖水の導排水



・塩分濃度が変化
・生息生物への配慮が必要

□景観・観光・文化

・松江堀川周辺：優れた景観・名所旧跡が集中
・堀川遊覧等、観光の中心



堀川の整備
⇒景観・まちづくりへの配慮
十分な合意形成必要

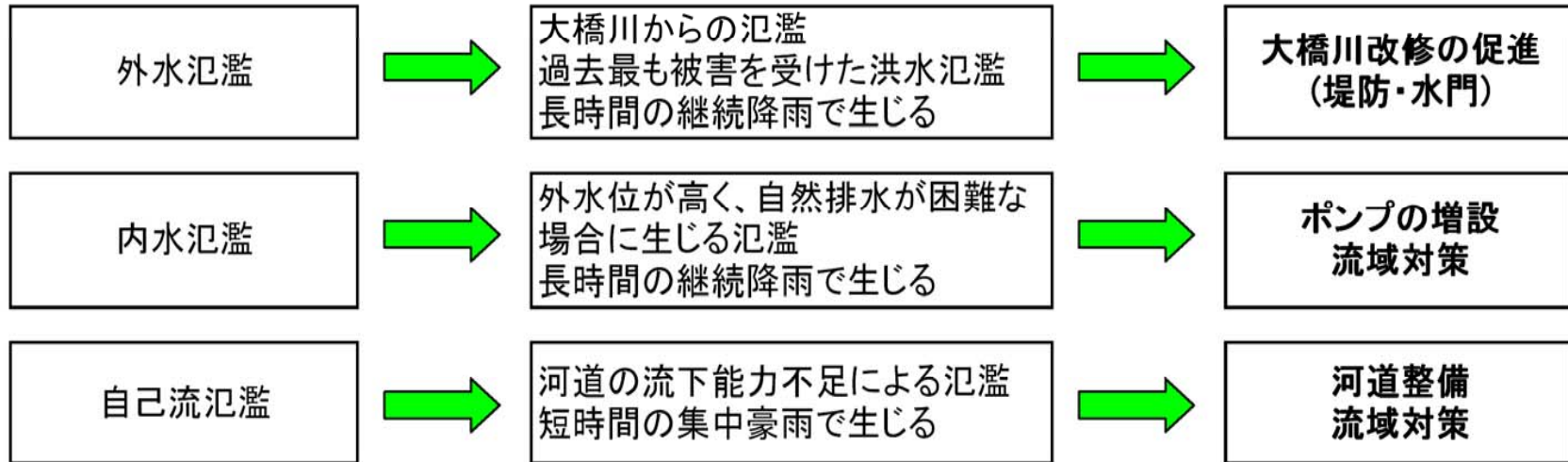
□水門・内水処理施設

・堀川浄化と堀川遊覧のため、宍道湖水導水により
一定の水位確保
・潮止水門、逆流防止水門として機能
・水門閉鎖時に、内水処理施設としてポンプ作動



急激な増水に対して、的確な
水門等の操作が必要

□ 氾濫特性



□ 治水計画

